

まことの道

十二月

師走

しわす

家庭祭祀さいしのおすすめ

神恩

感謝

物事の眼目がんもくとなるところ、

物事を立派りっぱに完成かんせいさせるための

最後の仕上げ

画が
意りよう
意てん
睛せい



神棚を家庭や職場に設け

日々、手を合わせ

神様を敬い感謝かんしゃしましょう。

より一層のご加護を

得ることができるでしょう。



神奈川県
神社庁
ウェブサイト

神宮大麻と氏神さま

神社を氏神さま・産土さま・鎮守さまと呼ぶこともあります。

氏神さまとは、自らが居住する地域の神さまをお祀りする神社でのことで、この神社の鎮座する周辺の一定地域に居住する人々を氏子と称します。元来は、文字通り氏姓を同じくする氏族の間で、自らの祖神や氏族に縁の深い神さまを氏神さまと称して祀っていました。

産土さまは自分が生まれた土地の神様のことで、鎮守さまは国や地域など一定の区域・場所を守護する神さまのことをいいます。しかし、時代の変遷とともに、氏神さま・産土さま・鎮守さまはもともとの意味は違っているが、今では混同してしまい、同じような意味で使われるようになりました。

年末年始に氏神神社から戴くお神札には、氏神さまのお神札のほかに伊勢の神宮のお神札である神宮大麻があります。

神宮大麻の大麻とは「おおぬさ」とも読み、神社でお祓いに用いる祭具を意味します。古くは御師おんしが、広く一般の崇敬者に対し神宮大麻を配布していましたが、明治天皇の恩召しにより、国民が朝夕皇大神宮を敬拜するために神宮から全国各地にお頒かちすることになりました。

神宮大麻は節目ごとに様々な祭典を重ねて、皇室の弥栄・国家の安泰・各家庭の平安を祈りつ一体一体丁重に奉製されています。お正月を迎える前には、新しい神宮大麻と共に、地域をお守り下さる氏神さまのお神札を一緒にお祀りして、ご家庭の一年の無事と幸せを祈りましょう。

神奈川県神社庁

〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1
TEL:045(761)6387 FAX:045(761)0100
E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



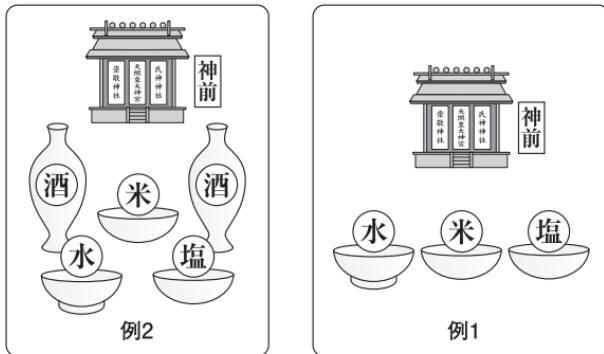
ご自由に一枚ずつお持ち下さい。

家庭祭祀の豆知識

お供え

神棚には、主に「米」「酒」「塩」「水」をお供えします。毎日お供えするのが理想ですが、毎月1日と15日に新しいものをお供えするなど、出来る範囲で行いましょう。

一番大切なのは丁寧に感謝の気持ちをもってお供えすることです。



神棚を祀る方角

神棚を祀るときには、一般的に日が昇る東向きか、陽光が最も降り注ぐ南向きを原則に、家中で最も清浄な場所を選んでお祀りします。これは神棚が家族や家庭の守りの中心として重要なからです。

神社は一般的に南向きか東向きに建てられていることが多いです。

しかし、地勢的問題やその神社の特別な由緒から西向きや北向きに建てられていることもあります。

